

2010/02/28(日)

大津波警報に対するエマージェンシーコール®利用

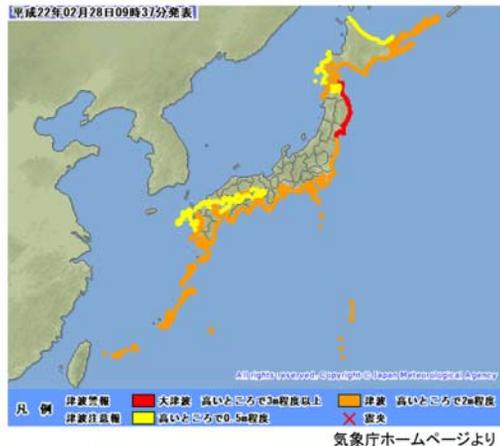
2010年2月28日(日) 南米チリ沿岸で起きた大地震による津波警報が発令されました。

1960年の同地震でも大津波が発生し、地震発生から22時間後に最大6メートルの津波が日本に押し寄せ、甚大な被害が発生しています。今回の大津波警報は、2010/02/28 AM 09:33に発表があり、その後テレビ等のメディアでは終日注意を促しております。予想到達時間は、同日 PM 13:00～と発表されております。

この大津波警報に伴いエマージェンシーコール®導入各社では、注意喚起の緊急通報を社員/職員向けに実施しております。大きな被害は無かったものの、改めて自然災害の恐ろしさや危機管理対策の重要性を再認識させたものとなっております。

【代表的な緊急通報(例)】

項目	内容
通報開始日時	2010/02/28 AM
通報対象	全社員(数十人～数万人規模) 特に東北地方、沖縄地方に拠点がある会社
通報種別	緊急通報
通報内容	「こちらは、〇〇〇株式会社 危機管理担当です。チリ地震の影響にて、太平洋側の各地に津波警報が発令されております。沿岸には近づかないようにご注意ください。非難が困難な場合は、鉄筋ビルの3階以上に避難ください。また、被害にあった場合は、総務部 〇〇〇(携帯:090-****-****)まで連絡するようにお願いします。」
備考	・日曜日であったので、危機管理担当者が自宅のPCから実行 ・通報実施推定企業数: 約50～80社にて実施



お問い合わせ:
インフォコム株式会社
サービスビジネス部
Tel:03-6866-3470 Fax:03-6866-3820
<http://www.infocom-sb.jp>
Mail:emc-info@infocom.co.jp